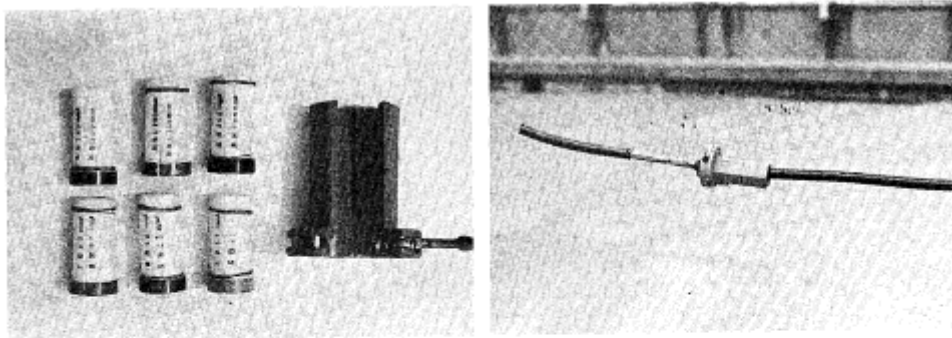


【新製品紹介】

回転被覆電線皮むき器

最近屋外配電線路に使用される架空電線は、市街地はもとより郊外地区に於ても保守及び安全確保の為、急速に被覆電線が使用される傾向にあります。これに伴って各家庭への引込み分岐、電線相互の接続、接地箇所等、施工時電線被覆の削除作業の頻度が益々増加しつつあります。従来は電気ナイフ等で被覆を苦勞して削っておりましたが、余程注意を払っても導体に傷損を与えたり、時間も可成り掛っており、且つ操作によつては指先等を怪我をする危険もありました。

当社では従来の欠点を全て解消し猶活線作業時に於ける二重防護の為、本体及び取替アダプターは良質絶縁材を使用した皮むき器を開発致しましたので、簡単に紹介させていただきます。なお、この皮むき器は屋内用電線であれ、被覆電線には勿論適用されます。



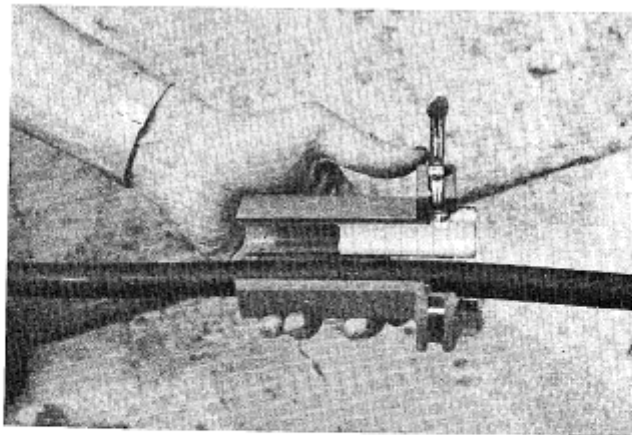
特 徴

1. 絶対に心線に傷損を与えません。
2. 取扱いが簡単で誰でもきれいに被覆がむけます。
3. 被覆電線の間個所の被覆でも端末個所被覆でも何処でも必要な部分の被覆をむくことが出来ます。
4. 本体及び取替アタッチメントは良質の絶縁物で作っておりますので、活線作業に於いては、二重防護に役立ちます。
5. アタッチメントを簡単に取替える事によりサイズの異なる種々の電線に適用出来ます。

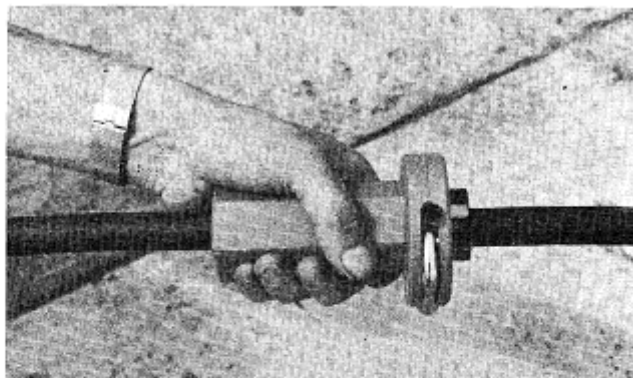
例えば、HAL200mm²・ACSR.SB120mm²、120mm²、SB95mm²、95mm²、SB58mm²、58mm²、SB25mm²、25mm²、また希望に応じて銅線用のアタッチメントも用意することが出来ます。

使用方法

1. 皮むき器本体のロックレバーを引き上げて本体を開きます。



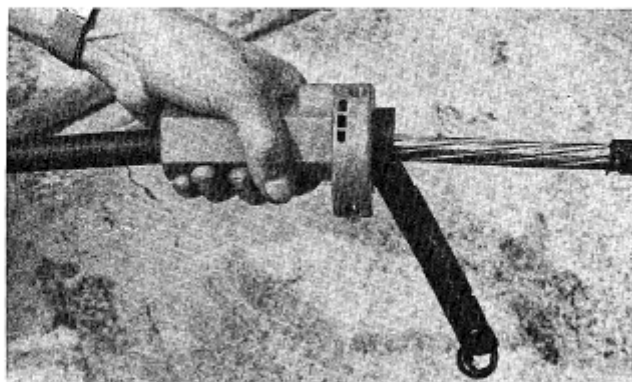
2. 電線の被覆剥ぎとり個所にかませます。



3. ロックレバーで止め、回転矢印の方向に回転させます。



4. 回転させながら本体側に引きます。



5. 必要な被覆がむき終ったところで、本体側に引くのを止め1回転させます。



6. ロックレバーを外し、本体を開いて取り外します。

